

創業計画書 (記入例)

[平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日作成]

お名前 ○ ○ ○

創業のきっかけ、経歴、技術、事業の特徴などのポイントを記入してください。

☆ この書類は、ご面談にかかる時間を短縮するために利用させていただきます。
 ☆ なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
 ☆ お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。
 ☆ この書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。

1 創業の動機 (創業されるのは、どのような目的、動機からですか。)

・以前から自分の留学経験を生かして英語塾を創業したいと思っていた。	公庫処理欄
・単なる知識の詰め込みではなく、生徒が英語感覚を身に付けられるような指導を したいと思っていた。	
・〇〇駅近くに、立地、広さともにちょうど良い物件が見つかった。	

2 経営者の略歴等

年月	内容	公庫処理欄
平成〇年〇月	〇〇外国語大学大学院卒業(英語教育学専攻) 大学在学中アメリカの△△大学へ交換留学の経験あり(2年間)	
平成〇年〇月~	〇△進学予備校にて6年勤務(現在の月給35万円)	
平成〇年〇月	退職予定(退職金70万円)	
過去の 事業 経歴	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を営んでいたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあり、現在もその事業を続けている。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあるが、既にその事業をやめている。 (⇒やめた時期: 年 月)	
取得資格	<input type="checkbox"/> 特になし <input checked="" type="checkbox"/> 有 (英検1級(平成〇年〇月取得))	
知的財産権等	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 登録済)	

3 取扱商品・サービス

取扱商品 サービスの 内容	① 英語(英文法、長文読解等) (売上シェア 82%) 小学生、中学生、高校生対象 1コマ60~90分、2,000~3,000円/コマ	公庫処理欄
	② 英会話(幼児教室、日常会話等) (売上シェア 18%) 月4回、月謝制12,000円	
	③ (売上シェア %)	
セールス ポイント	・英文法をより感覚的に捉えられるように教える。 ・生徒一人一人のレベルに合うよう、個別指導の時間に力を入れる。	

4 取引先・取引関係等

フリガナ 取引先名 (所在地等)	シェア	掛取引 の割合	回収・支払の条件	公庫処理欄
一般個人 (〇〇駅周辺の学生(近隣に小学 校7校、中学校5校、高校5校)、 () ほか 社	100%	%	20日までに 翌月分を現金回収 日回収	・販売先・仕入先との結びつきがあれば記入してください。 契約書・注文書などがあれば添付してください。 ・販売・仕入条件について確認しておく必要があります。 立地選定理由についても触れてください。
〇〇ガッカン(カ) 〇〇学館(株)(教材など) (〇〇市〇〇、現勤務先の仕入先)	50%	100%	末日 翌月末 日支払	
××ショウテン ××商店(文具など) (〇〇区〇〇、現勤務先の仕入先)	50%	100%	末日 翌月末 日支払	・借入金の返済元金はここから支払われることになります。 ・個人営業の場合、事業主分の人件費はここに含まれます。
ほか 社	%	%	日 日支払	
外注先 () ほか 社	%	%	日 日支払	
人件費の支払	末日	翌月15日	日支払 (ボーナスの支給月 月、 月)	

5 従業員

常勤役員の数 (法人の方のみ)	人	従業員数 (うち家族)	1人	パート・ アルバイト	0人
--------------------	---	----------------	----	---------------	----

6 お借入の状況 (法人の場合、代表者の方のお借入れ (事業資金を除きます。))

お借入先名	お使いみち	お借入残高	年間返済額
〇〇銀行△△支店	<input type="checkbox"/> 住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	76万円	24万円
	<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円
	<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円

7 必要な資金と調達方法

必要な資金	金額	調達の方法	金額
店舗、工場、機械、備品、車両など (内訳) ・店舗内外装工事・看板設置 (〇〇社見積のとおり) ・事務機器・備品 (〇〇社見積のとおり) ・保証金	520万円	自己資金	270万円
	300	親、兄弟、知人、友人等からの借入 (内訳・返済方法)	万円
	100		
	120	日本政策金融公庫 国民生活事業 からの借入 元金5万円×80回(年〇.〇%)	400万円
		他の金融機関等からの借入 (内訳・返済方法)	万円
見積書などを添付してください。		金額は一致します。	
商品仕入、経費支払資金など (内訳) ・広告宣伝費 ・教材購入資金 ・諸経費支払	150万円		
	50		
	20		
	80		
合計	670万円	合計	670万円

8 事業の見通し (月平均)

	創業当初	軌道に乗った後 (〇 年 〇 月頃)	売上高、売上原価(仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください。
売上高 ①	69万円	89万円	<創業当初> ①売上高 ・英語 小5~小6 2,000円/コマ×4コマ×7人×2学年分=11万円 中1~中3 2,500円/コマ×4コマ×7人×3学年分=21万円 高1~高3 3,000円/コマ×4コマ×7人×3学年分=25万円 ・英会話 月謝制12,000円×10人=12万円 ②人件費 専従者1人(妻)5万円 家賃 20万円 支払利息400万円×年〇.〇%÷12ヶ月=1万円 その他広告宣伝費、光熱費、消耗品費等 15万円
売上原価 ② (仕入高)	0万円	0万円	<軌道に乗った後> ①創業当初の1.3倍(勤務時の経験から) ②人件費 3万円増 その他諸経費 2万円増 (注) 個人営業の場合、事業主分は含めません。
人件費(注)	5万円	8万円	人件費は、従業員 数もわかるように してください。
家賃	20万円	20万円	
支払利息	1万円	1万円	支払利息(月間)は、 「借入金×年利率÷12カ 月」で算出します。
その他	15万円	17万円	
合計 ③	41万円	46万円	
利益 ① - ② - ③	28万円	43万円	

ほかに参考となる資料がございましたら、計画書に添えてご提出ください。